

★ 釜ヶ崎夜向学校 ★

8/6

今晚七時より、「希望の家」階にて

「人夫出し」を在日朝鮮人問題

なぜ日本に朝鮮人が多いのか？

ビデオ「ある手紙の向いかけ」を見て共に考えよう。

■我々日雇労働者にとって、「人夫出し」の問題は最大の問題です。そして、「人夫出し」の問題が口口にのぼる時には、必ず在日朝鮮人の問題に発展します。

■それは、今さら言うまでもなく、「人夫出し」に在日朝鮮人の親父が多いことによるものです。

■例えば、「差別」と言うことでは、日本の社会の中で在日朝鮮人は様々な差別を受けています。

(夜称)釜ヶ崎夜向学校とは…

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰でもがいつかは必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題等を皆の力で解決していく

■ところが、こと「人夫出し」と日雇労働者と言う関係の中では、「人夫出し」としての在日朝鮮人は我々の賃金をピンハネする抑圧者としてあります。

■しかし、竹中や大林のような大手の建設資本にとっては、「人夫出し」も日雇労働者も同じ金もつきの道具です。ありません。

■このように考えれば、在日朝鮮人の問題は我々と無縁ではありません。

為に、先生と生徒の関係でなく、皆が先徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いに知識と経験を通して考え学び合う自由な場です。是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

■そこで、今回はまずはじめとして、なるべく多くの朝鮮の人々が日本に住んでいるのかというところ、ともに考えていきたいと思えます。

■そのための材料として、去る6月14日に朝日テレビで放映された「ある手紙の向いかけ」のビデオを、みんなで見たいと思います。

■これには、プロ野球のロッセテの張本選手が出てきます。また、その他貴重な証言や記録が多く出てきます。

■ひとりでも多くの仲間の参加を歓迎します。

8月の予定

13日(木) 夏祭りに合流

20日(木) 運営委:今後の夜向学校の予定を相談します。

27日(木) 釜ヶ崎の歴史

(仮称)釜ヶ崎夜間学校ニュース

第43回報告 外国の下層労働者 (2)

なぜバナナは安いのか！

バナナは、昔、高級な食べ物であり、

私たちの口には、なかなか入らなかつた。

ところが、この10年というもの、どの店

頭でも、安価でバナナが手に入る。なぜ、

今、こんなに安い金でバナナを食べられる

のだろうか？ バナナが安いという昔

後には、もっと安い賃金で働かされてい

るフィリピンの労働者がいることを、今

回、スライドにより教えられた。

「テルモンテ・ドール・キキータ等の多

国籍企業が、フィリピンの土地を取り上

げ、労働者は、そこで働かなければ飢死

にする。日本で禁止された農薬をフィリ

ピンに持ち込み、散布する。バナナは成

熟させるのに、薬品処理をする。皮膚病

が多い。ダンボールで作った家、あるいは

は、鳥小屋とよばれている社宅につめこ

まれている。それは外コ部屋よりひど

い状態や。組合運動をしようとする

ると軍隊が来てつぶす。ストライキを

すると解雇される。フィリピン国民の

多くに一人は強度の栄養失調である。

ホンダ、トヨタ、スズキ、味の素等の

日本製品が幅をきかしている。

フィリピンの労働者は、日本の労働

者に次のように訴えている。

●日本は、今豊かになっているが、そ

の豊かさは、フィリピンの労働者を犠

牲にしている上で成り立っているもの

だということをお忘れしないでほしい。

●フィリピンの労働者が、ストライキ

に入った時は、同じ労働者として、共

闘してほしい。

「日本企業が、フィリピンの労働者を

酷使しているのなら、日本の労働者

に対しても同様だと思える。バナナ

労働者の問題は、フィリピンにとど

まることではなく、釜ヶ崎で働いて

いるわれわれにつながる問題である。

「差別されていることに対して、泣

き寝入りしてはならないし

「連帯の仕方を考えていく必要があ

る」

みんながつくるみんなの広場

(仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会準備会

萩の茶屋2の8の18 喜望の家内

電話(06)64713946

(毎週木曜日7時~10時の間)